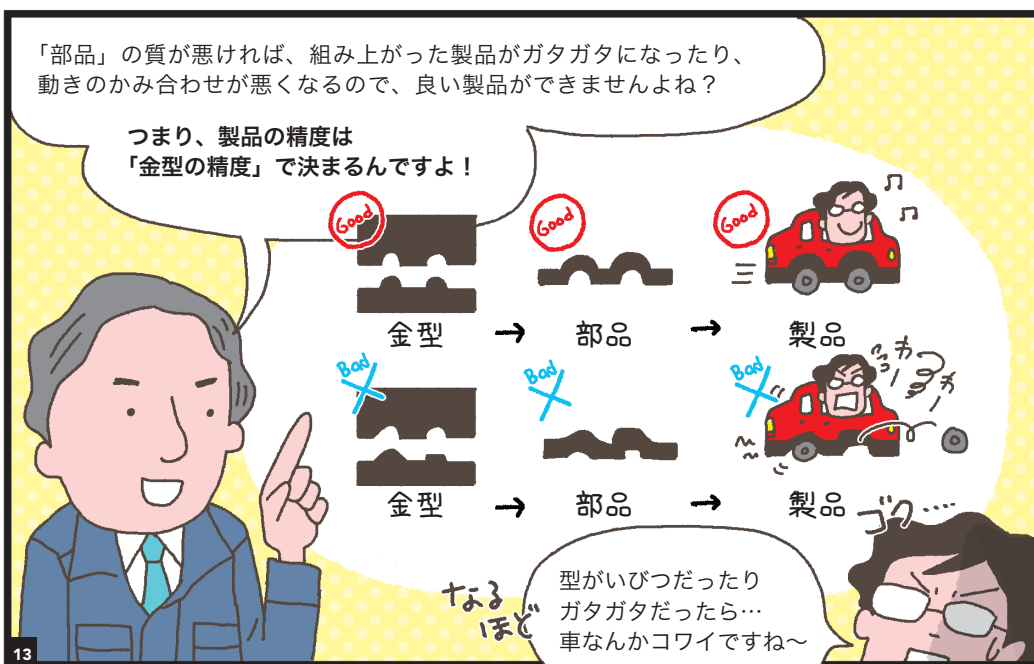
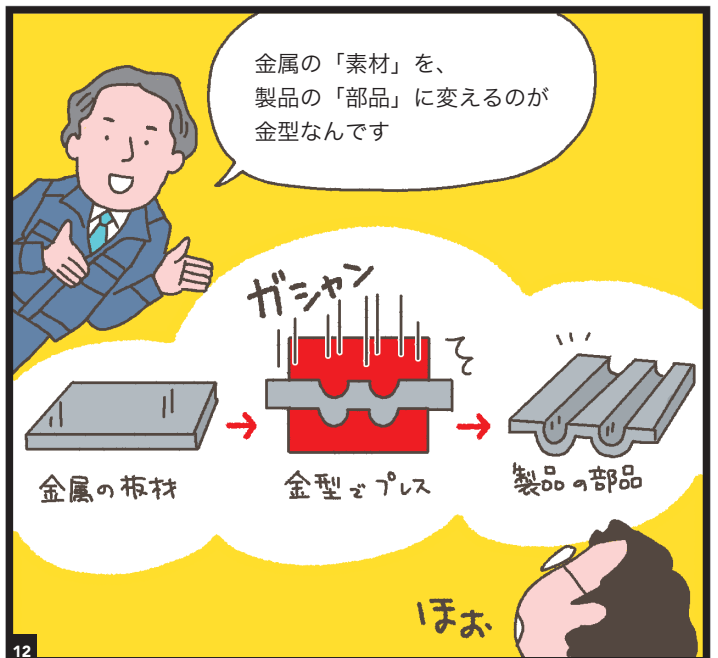
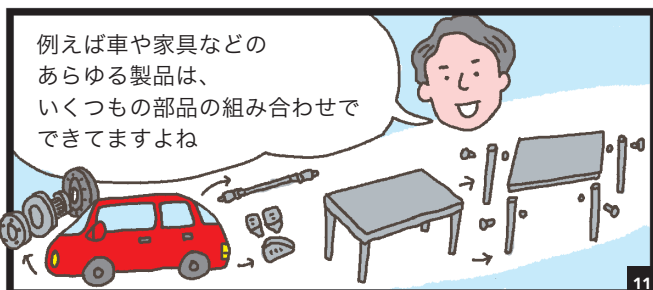




アイデアと技術力の ものづくりパートナー “ニッターの ひみつ”

マンガSTART!





ニッターは、他社では加工が不可能な厚さの金属も加工できます

さらに、材質だって色んなものが可能です！

まず、厚み。この厚みを加工するには、特殊な機械と技術が要りますし、

素材も5種類以上の素材に対応するだけの体制を整えなくてはなりません

厚みへの対応力

A社 対応できる幅が狭い (板厚 6mm 程度まで)

ニッター 幅広い厚さに対応! (板厚 0.1mm ~ 12mm)

素材への対応力

鉄 アルミ 金銅 ステンレス 真ちゅう etc

15

さらに！ニッターは、品質の高い金型を作れるだけじゃないんです！

フフフ...

どっ

製品の設計から量産まで「トータルで」できるんです！

16

ん！？トータルって、当たり前じゃないですか？

え〜っと...そうですね。普通に考えれば当たり前なんですが、

業界的には、「トータル」は当たり前じゃないんです

17

一般的に製造業とは「試作屋」「金型製作屋」「量産屋」の3つのどれかなんです

1. 試作
試しに少量を作って検証する

2. 金型製作
金型を作る

3. 量産
完成された金型で量産をする

へえ〜 どれかに限ってるんですねえ〜

18

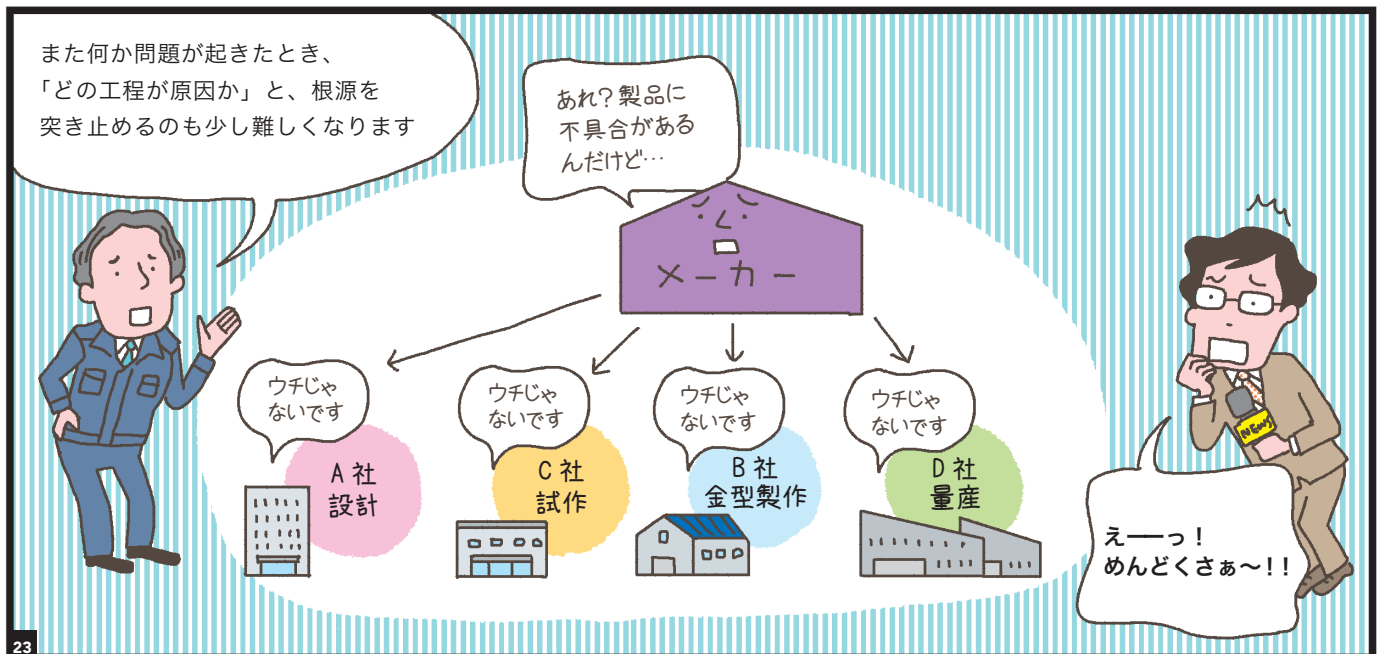
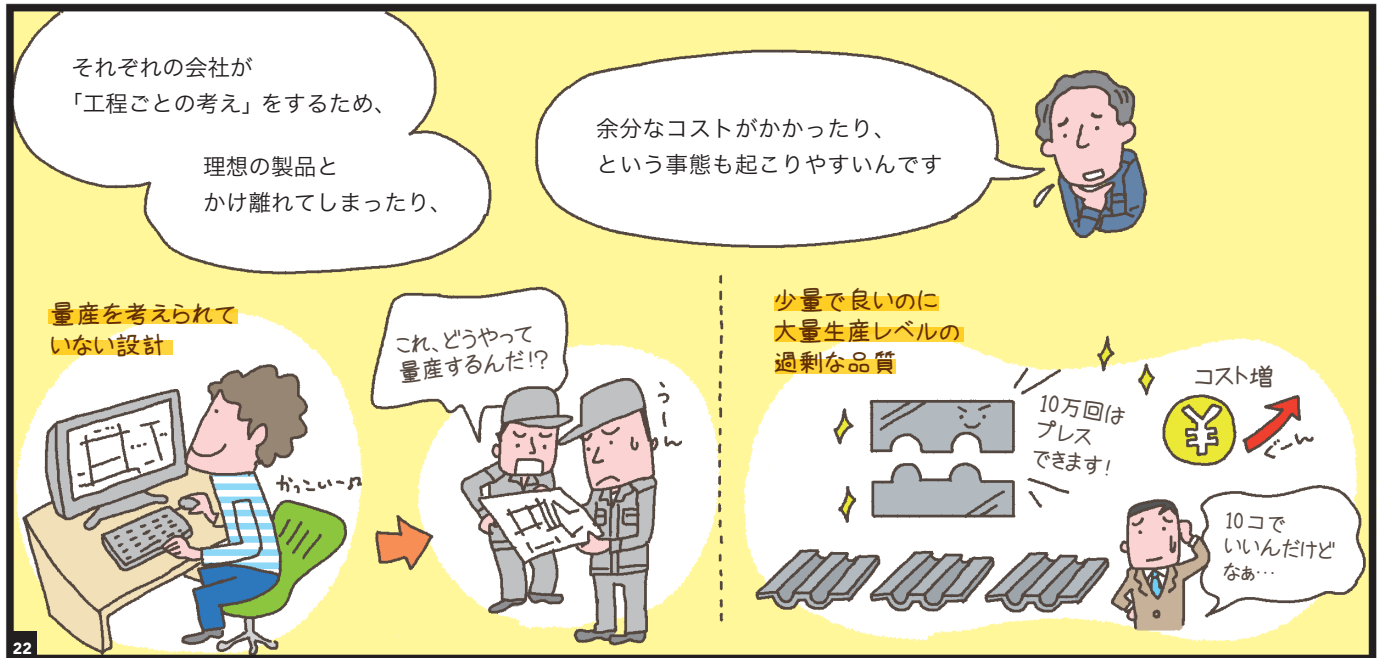
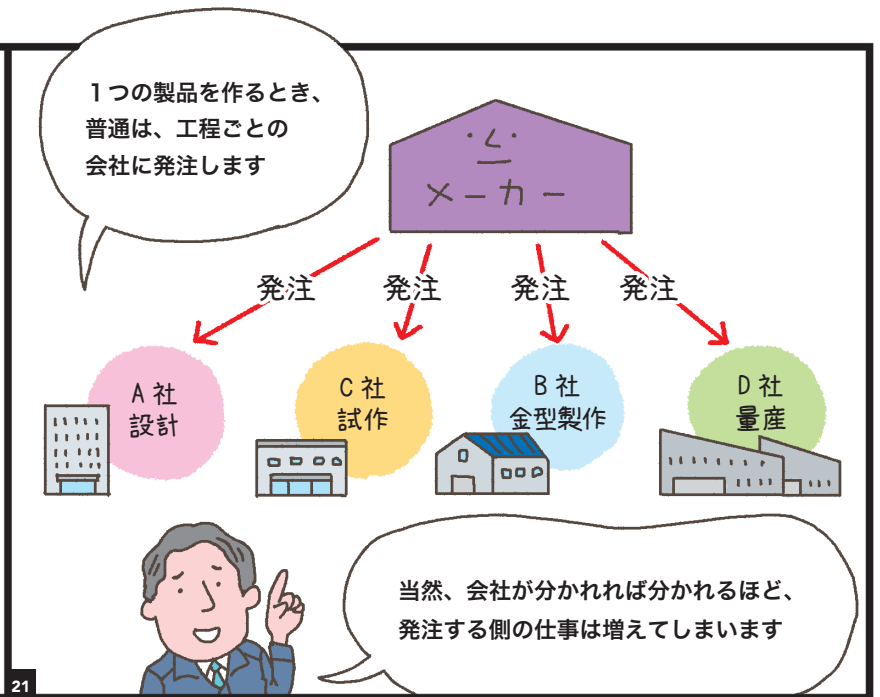
でもニッターは、その3つはもちろん、さらにその前の「設計」からもできるんですよ

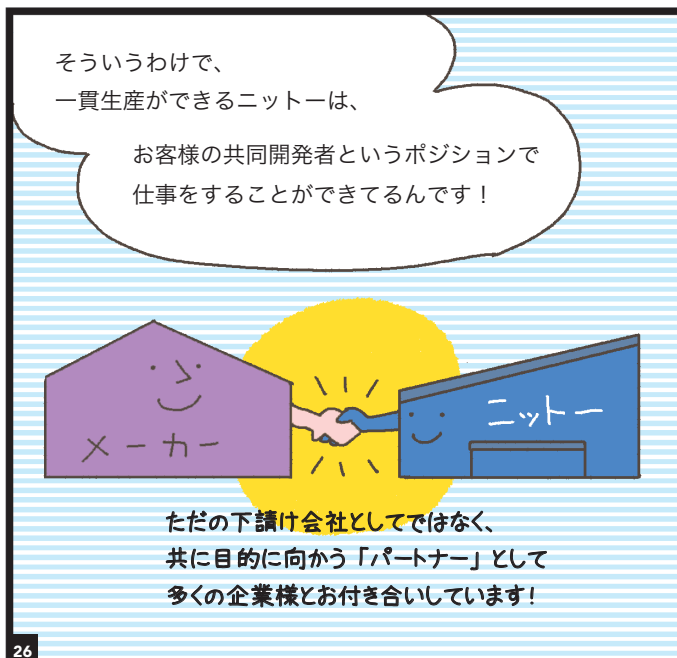
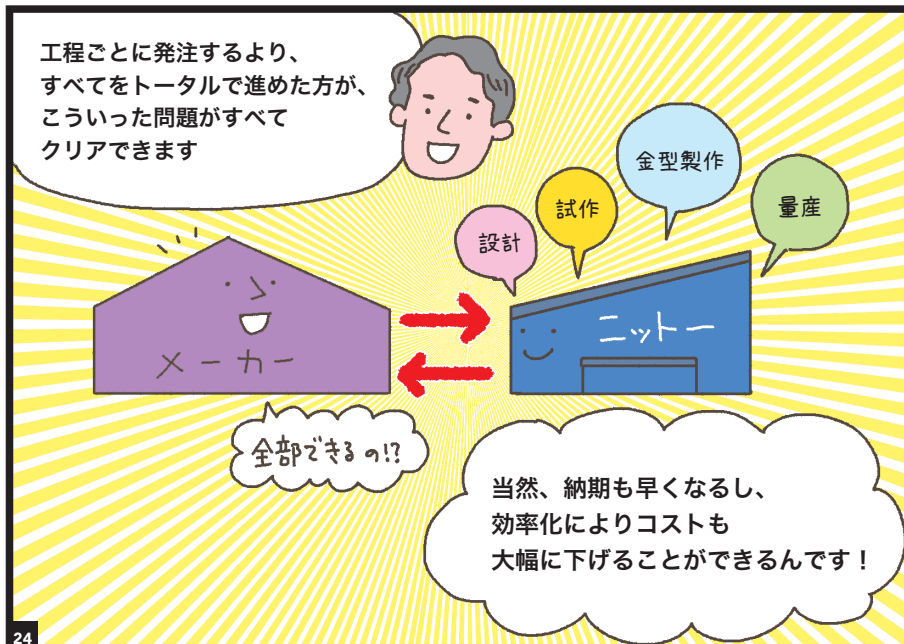
文字通り、製品開発の0から100まで全ての工程をニッターだけで完結することが可能です！

設計 → 試作 → 金型製作 → 量産

トータルぞお任せ！

19





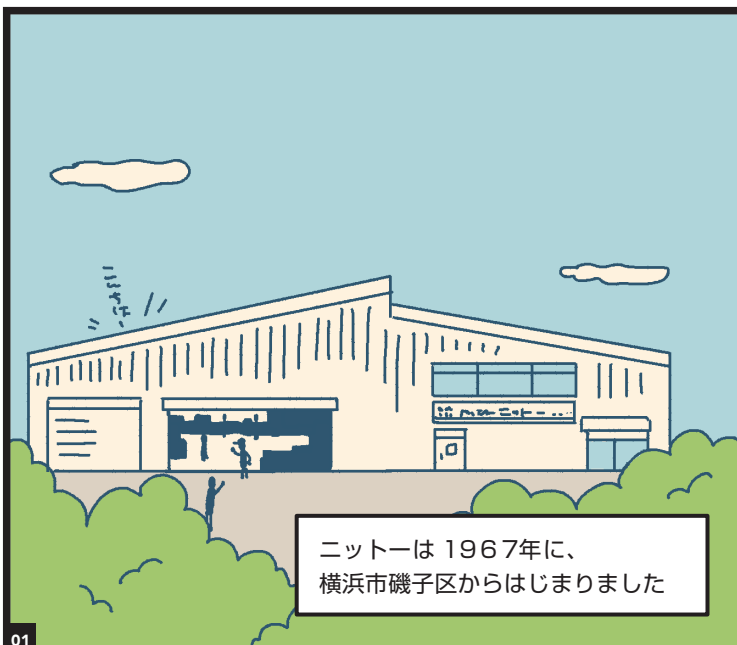
ニッターのココがスゴイ!

- 1 高品質な金型を製作しています。
幅広い種類の素材や厚みにも対応できます。
- 2 設計から量産まで、製作に関わるすべてを
ニッター内で行なうことができます。
- 3 製品開発のパートナーとして
柔軟にご対応することができます。

→ ヒストリー編に続く!

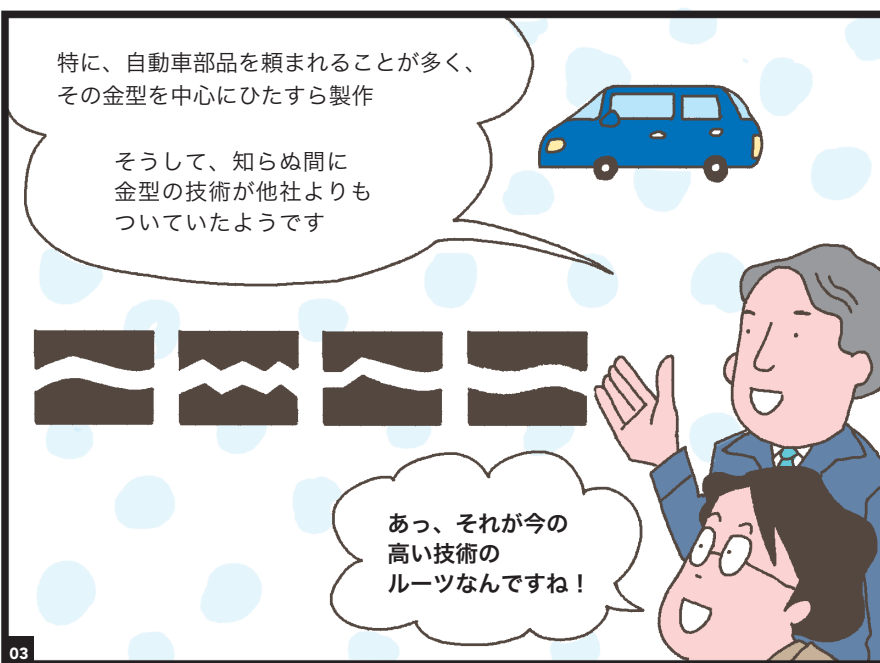
“ニッターのひみつ”

～ヒストリー編～



ニッターは1967年に、
横浜市磯子区からはじまりました

01



そうして、知らぬ間に
金型の技術が他社よりも
ついていたようです

あっ、それが今の
高い技術の
ルーツなんですね！

03



05



社長が入院しちゃって、
奥さんが看病と慣れない経営で
大変なんだってよ

06



07



当時はまだ「M&A」という言葉のない時代でしたが

「人から言われたことは何でも受け入れる」という創業者の性格がここにも影響し、

伏見製作所を吸収合併することを決意

08

伏見製作所は量産加工から組立までの仕事を長年行なっていて、



【伏見製作所】
金属の量産加工など

【ニッター】
試作・金型製作など



伏見製作所の技術とニッターが元々持っていた技術が融合すると

出来ることの幅がグ〜ンと広がることとなりました

09

また、出来ることの幅が広がることでさまざまな提案が可能になり…

自然と、お客様の幅も広がっていきました

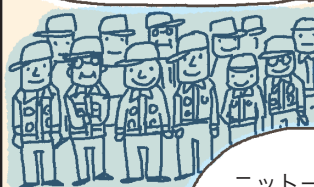
へー
こんなのも
できるんですね

他にも
こんなことも
できますよ

おお!
ちょうど困って
たんだよ

10

この合併で、伏見製作所の従業員の雇用を守ることもでき、



ニッター側としても短期間で設備と人材を獲得でき、大幅なレベルアップに繋がったのです

11

ははあ〜なるほどお互いにメリットになったんですね〜

はい



12

その翌年——

だんだん仕事が増えてきたし、そろそろ工場を広げたいんですよ〜

どこか良い土地無いですかね？

あっ

そういえば、近くの田辺製作所が工場をたたむって聞いたよ

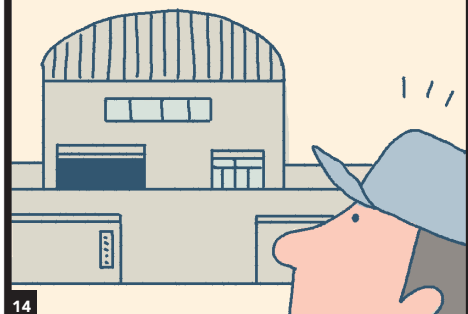
土地、空くんじゃない？

ええっ？

13

実際にその工場を訪問してみると、

建物・技術・設備すべて申し分ない状態で営業していました



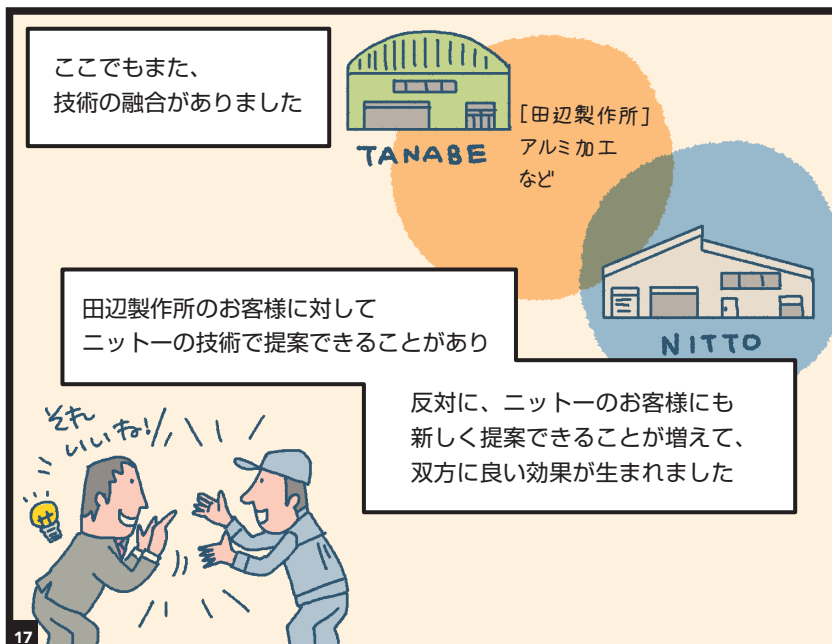
14



15



16



17



18



19



20

